

平成30年度 伝統的工芸品月間全国大会について

平成30年10月
製造産業局生活製品課
伝統的工芸品産業室

I. 伝統的工芸品月間全国大会とは

伝統的工芸品月間の中心的な催事であり、昭和59年より実施しています。全国の伝統的工芸品が一堂に会した展示・販売・製作実演・製作体験等、経済産業省、(一財)伝統的工芸品産業振興協会(以下、伝産協会)、日本伝統工芸士会、自治体それぞれが主催する催事を併せて開催しています。初日には、記念式典(伝統的工芸品産業功労者等への経済産業大臣表彰)を実施します。

II. 平成30年度 全国大会の概要

今年の全国大会は、昭和63年開催以来30年ぶりとなる、福岡県で開催いたします。

「博多織伝来777年」、「久留米緋の考案者(井上 伝)没後150年」、「小石原焼伝統産業会館20周年」などの節目を迎える本年に、大会の開催を通して、福岡から国内外へ向けて、伝統的工芸品の素晴らしさや日本の伝統文化の魅力を発信していきます。

第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会 記念式典

1. 日時 平成30年11月1日(木) 13:30~14:30
2. 会場 アクロス福岡(福岡県福岡市中央区)
経済産業大臣賞(伝統的工芸品産業功労者等)を授与するとともに、大会宣言を実施。
3. 参加者 経済産業省幹部(調整中)、小川 洋福岡県知事、安藤重良伝産協会代表理事 等

【記念式典以外の主な関連催事】

1. 日時:2018年11月2日(金曜日)~11月4日(日曜日)
2. 会場:マリンメッセ福岡(福岡市)、サテライト会場(福岡市等)
 - ・伝統工芸ふれあい広場:全国の国指定伝統的工芸品の製作体験
 - ・全国くらしの工芸展:伝統的工芸品の展示・即売
 - ・日本伝統工芸士会作品展

等

以上